

「流れをつくる」から始まる、

自走する現場づくりのマネジメント術

“リードタイム”から考える、人が育ち続ける仕組みの作り方

とき 2026年 7月 8日(水) (1日コース 10:00~17:00)

ところ 中産連ビル 研修室(名古屋市東区白壁3-12-13)

ご参加
いただきたい方

- ◆ 現場が主体的に動く組織づくりを目指している方
- ◆ 職場の雰囲気大切にしながら、メンバーの行動を前向きに変えたい方
- ◆ 会社の方針や決定事項を現場に浸透させる役割を担う方

本研修のねらい

近年、製造業の現場では若手社員の価値観の多様化や管理職に求められる役割の高度化などにより、**“指示をしてやらせる”や“ルールを守らせる”といった従来のマネジメントが通用しにくい時代**となりました。せつかく改善活動に取り組んでも上手く進まないことに悩む企業が多く、現場からは次のような声が聞こえてきます。

- ✓「改善活動を始めても、現場が本当に動いている感じがしない…」
- ✓「注意や指摘を重ねるほど、現場の雰囲気が悪くなる…」
- ✓「ルールを決めても、しばらくすると元に戻ってしまう…」

こうした悩みの背景には改善活動の手法ではなく、現場が何を追いかければよいか、指標が見えていないということが挙げられます。本研修では**改善リーダーや製造部門の管理職の方々**に向けて、「叱る・褒める」や「意識を変える」といった行動変容のアプローチではなく、**モノの流れを整えることで行動が自然に変わる仕組みづくり**を学習します。

プログラム

- 1. なぜ改善が続かないのか、その根本の原因を掴む**
 - (1) 改善が止まらない現場に共通する「指標の不在」
 - (2) “やった感で”終わる改善と、成果が残る改善の分岐点
 - (3) 管理とは何か-「行動を整える仕組み」としての再定義-
- 2. “リードタイム”を現場の言葉にする**
 - (1) リードタイムとは何か
 - 工程を流れるモノの時間を可視化する-
 - (2) 仕掛品・滞留・待機が教えてくれること
 - (3) 現場が自分で異常に気付く「見える化」の設計
 - (4) 【事例紹介①】
『リードタイム掲示で現場が変わった工場』
- 3. 指標を追いかけると、ヒトが育つ理由**
 - (1) ヒトが動かない本当の理由
 - 感情ではなく、構造の問題-
 - (2) 数字を追うことが、考える習慣をつくる
 - (3) 若手が動き出す「挑戦できる空気」の作り方
 - (4) 叱る・褒めるに頼らない、行動が生まれる仕組みの設計

- 4. 自走する現場の作り方**
 - (1) なぜ改善リーダーを決めても、現場は動かないのか
 - (2) 改善リーダーに渡すべきは“権限”ではなく、“役割と地図”
 - (3) 改善をイベントで終わらせない「回し方」の設計
 - (4) 改善が止まらない現場の共通項は“方向性”と“仲間”
 - (5) 【事例紹介②】
『自走に至った現場の6か月間』
- 5.【演習】**
「自職場のリードタイムを可視化し、次の一手を決める」
 - (1) チェックシートで現状を可視化する
 - (2) 滞留や待ちのムダを特定し、最初に取り組むテーマを決定する
 - (3) 改善の進め方と役割分担を設計する
 - (4) 発表・講師講評
- 6. まとめ・質疑応答**

「流れをつくる」から始まる、自走する現場づくりのマネジメント術

本研修では、以下のことを学びます。

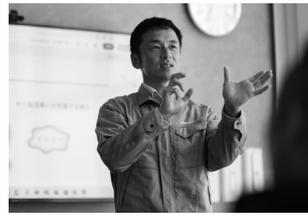
◆リードタイムを見ると現場の異常が見えてくる!



- ①リードタイムをという指標が、現場の異常と人の行動をつなぐ仕組みを理解する。
- ②仕掛品・滞留・待機を可視化し、現場が自ら気づき改善できる環境のづくり方を学ぶ。
- ③指標を追いかけることで改善リーダーが育ち、組織の自走力が高まるプロセスを体感する。

リードタイムを見ることが、人を育て、改善を自走させる。

講師



田代 勝良 氏 工場改善サービス株式会社 代表取締役

大学院修了後、トヨタ自動車株式会社へ入社。品質管理や設備開発、新車立ち上げなど様々な部門に携わり16年間勤務。大規模な工程レイアウト変更を推進する中で現場改善の重要性を実感したことで2023年に同社を退職し、工場改善サービス株式会社を創業。

「社長より先に作業着を汚すコンサルタント」として製造業の中小企業を対象に、トヨタ生産方式をベースにしたムダ取り・全体最適コンサルティングを提供している。

「流れをつくる」から始まる、自走する現場づくりのマネジメント術 (7/8) 参加要項/参加申込書

参加費 (1名様)	[中産連会員] 36,300円(消費税込) [中産連会員外] 41,800円(消費税込)
申込方法	①・下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずにファックスにてお送りください。 ・中産連ホームページの各セミナー詳細からもお申込み可能です。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ②受講票と請求書を開催日の約2〜3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けれます。 開催日の前日(土日祝日を除く)・当日・・・・・・・・・・受講料の100% 営業日の17:30以降のご連絡は、翌営業日の取り扱いとさせていただきます。
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 服部 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail: seminar@chusanren.or.jp

会社名 _____ 年 月 日
〒 _____

所在地 _____ TEL _____ FAX _____

参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。 <input type="checkbox"/> セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	
中部産業連盟会員(〇印をお付けください)		会員	会員外	